

事 項	かぶのキスジノミハムシに対するテフルトリン粒剤（フォース粒剤）による防除法		
ね ら い	かぶのキスジノミハムシの防除は、これまでは不織布による耕種的方法によつていた。この対策は春期の越冬成虫に対する方法で、被害盛期となる夏～秋期の防除方法がなく、かぶ栽培の大きな支障となっていた。テフルトリン粒剤がかぶに対しても農薬登録され、防除効果が認められたので参考に供する。		
指 導 奨 励 内 容	<p>1 テフルトリン粒剤の使用方法</p> <p>(1) 処理方法：地表面から2～3cm（通常の播種溝の深さ程度）の深さに溝を切り、テフルトリン粒剤を所定量施用し、土で少し覆ってから播種する。</p> <p>2 防除効果</p> <p>(1) 播種時から収穫時まで効果が持続する。多発生条件でも防除効果は高い。</p> <p>(2) 土中に生息する幼虫に対して、接触とガス化の二つの作用により殺虫するほか、成虫に対する忌避作用も有している。</p> <p>3 テフルトリン粒剤の安全使用基準等</p> <p>(1) 薬剤名等</p> <p>1) 一般名 テフルトリン粒剤</p> <p>2) 商品名 フォース粒剤</p> <p>3) 有効成分 テフルトリン 0.5%</p> <p>4) 作用性 接触およびガス効果による神経伝達阻害</p> <p>5) 人畜毒性 劇物</p> <p>6) 魚毒性 C類</p> <p>(2) 安全（適正）使用基準</p> <p>1) 処理方法 播溝土壌混和</p> <p>2) 使用時期 播種時</p> <p>3) 使用回数 1回</p> <p>(3) 使用方法</p> <p>1) 処理方法 播溝土壌混和</p> <p>2) 使用量 4 kg/10a</p> <p>3) 使用時期 播種時</p>		
期待される効果	キスジノミハムシの被害を防止し、かぶの安定生産が図れる。		
利用上の注意事項	<p>1 医薬用外劇物であるので、取り扱いには十分注意する。</p> <p>2 魚毒ならびに蚕毒が強いので注意する。</p> <p>3 一般的な使用上の留意事項を厳守する。</p>		
担 当	青森県農業試験場、青森県畑作園芸試験場	対 象 地 域	県下全域
発 表 文 献 等	<p>平成8～9年度青森県農業試験場成績概要集</p> <p>平成8～9年度青森県畑作園芸試験場成績概要集</p>		

【根拠となった主要な試験成績】

表1 キスジノミハムシに対するフォース粒剤の防除効果 (平成8年 青森農試)

供試薬剤	施用方法	10a当たり 処理量	被害根率 (%)	被害程度別根数				被害度
				甚	多	中	少	
フォース粒剤	播溝土壌 混和	4 kg	8.0	0	0	0	4	2.0 (4.3)
無処理	—	—	92.0	3	12	15	16	47.0 (100)

試験場所：黒石市、品種：健明かぶ、播種：8月28日、薬剤処理：8月28日
 調査日：10月9日、数値は50株当たり、()内は無処理比、薬害はなし
 被害程度と被害度は、農作物病害虫発生予察調査基準に準拠

表2 キスジノミハムシに対するフォース粒剤の防除効果 (平成9年 青森農試)

供試薬剤	施用方法	10a当たり 処理量	欠株率 (%)	被害根率 (%)	被害程度別根数				被害度
					甚	多	中	少	
フォース粒剤	播溝土壌 混和	4 kg	6.7	17.3	0	0	0.7	3.7	5.0 (5.0)
無処理	—	—	67.5	100	24.3	0.7	0	0	99.3 (100)

試験場所：黒石市、品種：健明かぶ、播種：8月22日、薬剤処理：8月22日
 調査日：10月6日、数値は25株当たり、()内は無処理比、薬害はなし
 被害程度と被害度は、農作物病害虫発生予察調査基準に準拠

表3 キスジノミハムシに対するフォース粒剤の防除効果 (平成8年 青森畑園試)

供試薬剤	施用方法	10a当たり 処理量	被害程度別根数					被害度
			甚	多	中	少	無	
フォース粒剤	播溝土壌 混和	4 kg	0	0	0.3	0.3	36.0	6.9 (11.2)
ダイシストン 粒剤 (参考)	〃	4 kg	2.3	6.7	7.3	7.7	8.7	39.9 (69.3)
無処理	—	—	7.7	6.3	9.0	5.0	4.0	57.6 (100)

試験場所：六戸町、品種：白鷹、播種：8月6日、薬剤処理：8月6日
 調査日：9月25日、数値は3区の平均値、()内は無処理比、薬害はなし
 被害程度と被害度は、農作物病害虫発生予察調査基準に準拠

表4 キスジノミハムシに対するフォース粒剤の防除効果 (平成9年 青森畑園試)

供試薬剤	施用方法	10a当たり 処理量	被害程度別根数					被害度
			甚	多	中	少	無	
フォース粒剤	播溝土壌 混和	4 kg	0	0	0.7	1.3	18.0	3.4 (4.8)
ダイシストン 粒剤 (参考)	〃	4 kg	0	1.0	6.0	7.3	5.7	27.9 (39.6)
無処理	—	—	7.0	5.0	6.0	1.3	0.7	70.4 (100)

試験場所：六戸町、品種：夏小町、播種：8月21日、薬剤処理：8月21日
 調査日：10月13日、数値は3区の平均値、()内は無処理比、薬害はなし
 被害程度と被害度は、農作物病害虫発生予察調査基準に準拠

(参考) 価格：3 kg入包装が2,370円、4 kg/10a処理で3,160円。